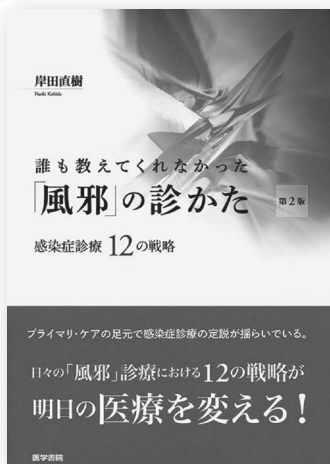


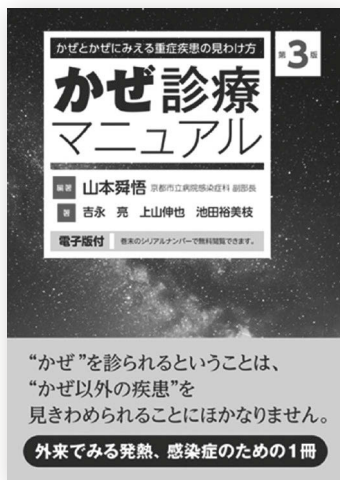


誰も教えてくれなかった「風邪」の診かた 感染症診療 12 の戦略 第2版

岸田直樹＝著

定価 3,850 円／A5 判・338 頁／医学書院／2019

座談会 (p.148～) に登場した岸田先生の「誰風邪 (だれかぜ)」の愛称で親しまれる大ベストセラー。初版で圧倒的な支持を得た、プライマリ・ケア現場における「風邪と重篤な疾患との見極め方」。そして、「高齢者」の風邪診療や薬剤耐性菌など診療現場を悩ませる重要課題にも明快に処方箋を示した。プライマリ・ケアの足元で感染症診療の定説が揺らぐ今、日々の「風邪」診療における 12 の戦略が明日の医療を変える！



なぜとなぜにみえる重症疾患の見わけ方

なぜ診療マニュアル

第3版【電子版付】

山本舜悟＝編著

定価 4,730 円／A5 判・416 頁／日本医事新報社／2019

座談会 (p.148～) に登場した山本先生による大好評書。医師になったら誰でも診るであろう“なぜ”。しかし、医学部の講義でなぜ診療の仕方を教えているところは、ほとんどないのではないかと。なぜを診られるということは、なぜ以外の疾患を見極められることに他ならない。「なんとなくのかぜ診療」を続けていませんか？ 本書は“なぜ”に対する体系立ったアプローチを解説した、まさに「なぜ診療の決定版」。それぞれのかぜ分類に対して適切な対応をとれるようになる！